

へ山とあり川と斐^ひじ実況^{じつきやう}へ言語^{げんご}あ尽し難^{がた}し辱^{はぢ}あくも
宮内省^{きやうないしやう}より三千円^{さんせんえん}を下賜^{げかみ}し難有^{がたあり}ことなり江湖^{かうこ}の慈善^{じぜん}
者^{もの}より夫々^{それぞれ}恵^{めぐ}ふよしさもありさねことなり

岐阜

岐阜縣
愛知縣
大地震實況

天^{あめ}変^{かは}地^ち異^いはれ^る侍^{さむらい}者^{もの}聞^{きこ}ふ
 有^ある書^{しよ}けり見^みゆ古^{ふる}老^{らう}の吐^つ
 聞^{きこ}傳^{でん}ふ今^{いま}國^{くに}鹿^か州^{しゆ}濃^{のう}
 州^{しゆ}西^{せい}國^{こく}非^ひ常^{じやう}の震^{しん}ふ適^{あて}
 一^{ひと}人^{ひと}其^{その}慘^{さん}苦^く筆^{ふで}紙^し言^{こと}
 筆^{ふで}盡^つし其^{その}あつ^{あつ}と^とば^ばと
 記^しさん明^{めい}治^ぢ五^ご年^{ねん}十^{じゆ}月^{げつ}廿^{にじふ}日^{にち}
 午前^{あけ}六^む時^じ五^ご分^{ぶん}忽^{たち}ち大^{だい}地^ち一^{いつ}
 時^{とき}に震^あれ^る我^{われ}の家^{いへ}屋^やを倒^{たふ}れ^る幾^{いく}



百名の人を擧し山の明地へ集
れつゝ一ひきさきき引つゝ
裂加ふ火を吐岐皇大垣
のとれん全市悉く焼失す
又名古屋を焼潰家々災後
の類焼人畜の死傷家屋
の損害その代近縣は
破損等おびとて前代
米價の珍なり



記さへ明治五年十月廿日
 午前六時十五分忽ち大地一
 時に震動千の家屋を倒壊
 百名の人を壓し山崩地へ落
 裂加へ火と出岐阜大垣
 のとれへ全市悉く焼失す
 又名古屋を潰家災後の
 の類焼人畜の死傷家屋
 の損害その代迄縣付
 破損等おびそく前代
 未聞の珍ものなり

